

汚染の概要及び対応

大潟区九戸浜地内の事業場跡地において、土地所有者が自主的に実施した土壌及び地下水の汚染状況調査の結果、環境基準を超過したテトラクロロエチレン及び鉛を検出したとの報告がありました。

1 調査の概要

事業場跡地内の 21 地点において、土壌、地下水の分析をした結果、2 地点で地下水の基準を超えるテトラクロロエチレンを、そのうち 1 地点で土壌溶出量基準を超えるテトラクロロエチレンを検出しました。また、別の 3 地点で土壌溶出量基準を超える鉛を検出しました。

- ・テトラクロロエチレン（土壌溶出量） 最大 0.13 mg/リットル
（地下水中の濃度） 最大 3.8 mg/リットル
〔土壌溶出量・地下水基準=0.01 mg/リットル以下〕
- ・鉛及びその化合物（土壌溶出量） 最大 0.031 mg/リットル
〔土壌溶出量基準=0.01 mg/リットル以下〕

2 対応について

- ・周辺での地下水飲用の実態について調査中です。
- ・周辺の地下水調査を行い、汚染の有無や汚染の広がりを把握します。

(参考)

○テトラクロロエチレンについて

- ・健康への影響…中枢神経系への障害、肝臓、腎臓への障害を及ぼすといわれており、発がん性の可能性がある物質といわれている。
- ・用途…ドライクリーニングの溶剤や金属加工における脱脂剤等

○鉛について

- ・健康への影響…疲労、頭痛、関節痛、胃腸障害、中枢神経障害、末梢神経障害を及ぼすといわれている。
- ・用途…鉛蓄電池、ハンダ、合金原料、銃弾、プラスチック安定化剤等